



女子美術大学
JOSHIBI UNIVERSITY OF ART AND DESIGN

プレスリリース
2025 年 10 月 17 日

報道関係者各位

女子美術大学 × 板橋区 × 未来屋書店 産学官連携による児童書売場「みらいやの森」誕生

女子美術大学が店舗内装デザインを共同開発
— 未来屋書店 板橋店 11 月 1 日リニューアルオープン —



学校法人女子美術大学(所在地:東京都杉並区、学長:小倉文子)は、イオングループの株式会社未来屋書店(本社:千葉市美浜区、代表取締役社長:平川雅隆)および板橋区との三者による産学官連携プロジェクトとして、「未来屋書店 板橋店」(東京都板橋区徳丸 2-6-1 イオン板橋ショッピングセンター4F)のリニューアルにおいて、児童書売場「みらいやの森」の内装デザインを共同開発いたしました。同店は、2025 年 11 月 1 日(土)にリニューアルオープンいたします。

◆ 産学官連携プロジェクト「みらいやの森」

板橋区は「絵本のまち 板橋」を掲げ、児童書文化の発信に力を入れています。未来屋書店はこの地域の文化的背景に寄り添い、子どもたちの読書推進に貢献する『生活・地域に密着した新しい都市型書店』を目指し、リニューアルを実施しました。

本プロジェクトでは、女子美術大学と未来屋書店が、店舗内装を共同開発。デザインテーマは「板橋コレクション絵本」。板橋区の鳥ハクセキレイが街を巡り板橋区のランドマークをコレクションして絵本を作るストーリーを企画し、最後は「絵本のまち板橋」の象徴的なランドマークでもある「いたばしポーニャ絵本館」に至るデザインを制作しました。

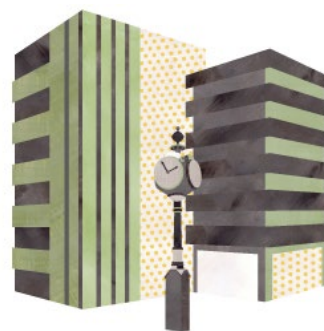
女子美術大学学生によるデザインの一例



板橋区の鳥ハクセキレイ



板橋区立美術館



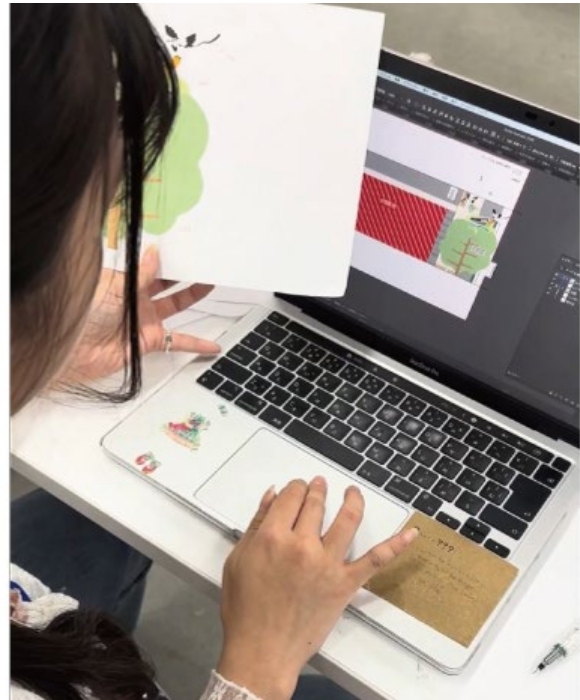
板橋区役所

女子美術大学学生によるデザインを活用した内装デザイン



デザイン監修は三浦太郎(女子美術大学特別招聘教授／絵本作家)、デザインディレクションは杉山優子(女子美術大学非常勤講師／デザイナー)が担当し、デザイン制作を女子美術大学アート・デザイン表現学科ヒーリング表現領域 3 年の石井亜衣・武井彩波の両名が手がけました。

女子美術大学・未来屋書店・板橋区役所の三者で意見交換を重ね、地域の物語を空間に織り込むことで、区民にとって居心地の良い、親しみやすい書店を創造しています。



女子美術大学の制作風景(芸術学部アート・デザイン表現学科ヒーリング表現領域 3 年 石井亜衣さんと武井彩波さん)

◆店舗概要

【施設名称】 未来屋書店 板橋店

【住 所】 東京都板橋区徳丸 2-6-1 イオン板橋ショッピングセンター4F

【電話番号】 080-4800-6208

【営業時間】 9:00～22:00

◆関連リンク

女子美術大学 WEB サイト:<http://www.joshibi.ac.jp/>

(アート・デザイン表現学科ヒーリング表現領域:

<https://www.joshibi.ac.jp/department/college/artdesign/healing>)

本件に関するお問い合わせ先
女子美術大学 総務企画部 広報グループ
prs@venus.joshibi.jp